

| カデンツァ |

CADENZA

石川県立音楽堂／オーケストラ・アンサンブル金沢 情報誌



ついに始まる「いしかわ百万石文化祭2023」

音楽堂3daysを一挙ご紹介

尺八演奏家 藤原道山 インタビュー

音楽堂 秋の公演ラインナップ



いしかわ
百万石
文化祭
2023

音楽堂 3days

ついに始まる「いしかわ百万石文化祭2023」
音楽堂 3days の見どころ・聞き所を一挙ご紹介!



野村 萬齋



藤原道山

亀井 広忠

山月記 名人伝 野村萬齋 (石川県立音楽堂邦楽監督) インタビュー

生きるとは何かを問う根源的な物語を
能と狂言の手法で再構築

「いしかわ百万石文化祭2023」の一環として11月4日(土)に邦楽ホールで上演される音楽劇『山月記 名人伝』。構成・演出を、音楽堂邦楽監督の野村萬齋さんが手掛ける。2005年に世田谷パブリックシアターで「敦一山月記・名人伝」として初演。2015年の再演を経てさらにアップデートし、金沢では初めて上演される。原作は、戦前にデビューした早逝の作家・中島敦の代表作。特別な思い入れがあるという。

「名人になれないと思い、虎になってしまった男(『山月記』の李徴)と、名人を極めたがために破滅する男(『名人伝』の紀昌)を描いた表裏一体の物語。持病の喘息により常に死を怖れていた中島敦は、自身の才能が開花するタイミングとのずれに苦しんでいました。そうした闇の部分、心のなかで飼いつづけている虎として『山月記』で描き出した。生きるとは、誰しもが持っているジレンマをどう人間として解放していくかということ。そのような根源的な物語としての魅力を感じていました」

能や狂言との相性の良さもあったという。

「漢文的な日本語本来の音律も意識されており、日本語の豊かさを感じさせます。つまり、物語のドラマ性と日本語の美しさが備わっている作品なんです。能や狂言にもともと漢文の影響がありますから、狂言師、能楽師である我々ともうまくはまったのかもしれません。近代の文学作品で、ここまで能・狂言のテクニックや技法を盛り込めるものは、中島敦の作品以外にはないと思います」

中島の心の葛藤を表現する群読や、尺八と大鼓によ

る風景と心象の描写、文字を用いた視覚的な演出など、聴きどころ・見どころが満載。

「数名の敦による群読は地謡という能の手法・概念から発想しています。また、今作では尺八と大鼓を有効に使います。豊かな呼吸のバリエーションで奏でる尺八や、叫ぶような掛け声とともに打たれる大鼓。それらを使うことによって虎の叫びや疾走感、そこに吹く風や月に照らされている美しい情景までも表現します。言葉という情報を最大限に取り入れながら、ときに視覚に訴える。そうしてすべてを補い合う豊かな世界観を、ぜひ味わっていただきたい」

2024年度には石川県内の高校生の前でも上演予定だという。

「能や狂言は経験値の高い大人だからこそ楽しめる部分もありますが、この作品はそもそも、社会に出て行くことに不安を持つ高校生にも響くものがあるはず。スマホの時代ではありますが、ライブや人間の力のすごさを実感し、想像力を膨らませる楽しさをあらためて知ってもらいたいですね」

邦楽ホール

11/4 [土] 16:00開演 (15:15開場)

山月記・名人伝 野村萬齋 構成・演出

- 出演: 野村萬齋、野村裕基
- 尺八: 藤原道山、大鼓: 亀井広忠 ほか

【全席指定】一般 ¥5,000 / 高校生以下 ¥1,000

*邦友会会員 10%割引(一般のみ)



11/3 [金祝] 19:00開演 (18:30開場) 交流ホール

音楽堂カルチャーナビVol.4

池辺晋一郎と広上淳一が
ワンダフルな舌戦を繰り広げる!

- 出演: 池辺晋一郎(作曲家、石川県立音楽堂洋楽監督)
- 広上淳一(指揮者、OEKアーティストック・リーダー) 【全席自由】¥1,000



11/4 [土] 13:30開演 (12:45開場) コンサートホール

IMAスーパーストリング・アンサンブル特別公演

- 指揮: 原田幸一郎 ○出演: IMAスーパーストリング・アンサンブル

【全席指定】一般 ¥4,000
高校生以下 ¥1,000



11/5 [日] 13:30開演 (13:00開場) 交流ホール

子どもたちの音楽の祭典

音楽堂で活躍する3グループが
集結! スーパーキッズたちの
楽しいステージ!

- 指揮: 石崎真弥奈
- 石川県ジュニアオーケストラ
ベトヴェン/
交響曲 第5番「運命」より ほか
- いしかわ子ども邦楽アンサンブル
長唄「勸進帳」より ほか
- エンジェルコーラス
加藤昌則(曲)、宮本益光(詞) / 樹形園 【全席自由】入場無料(要整理券)





池辺晋一郎

池辺晋一郎プロデュース 子どもたちとのコンサート

池辺晋一郎 (石川県立音楽堂洋楽監督) インタビュー

国民文化祭の話が来た時にすぐに思いついたのが、僕が作曲した子どもたちとオーケストラのための協奏的マーチ「さか・さかさ・かさ」の演奏です。館長をしていた横浜みなとみらいホールの「子どもの日コンサート」のために書いた曲で、横浜以外での演奏は金沢が初めてではないでしょうか。

「さか・さかさ・かさ」というのは、上から読んでも下から読んでも同じになる回文。最初にナレーターが、「横浜は坂が多い(金沢もそう!)。上り坂と下り坂とどっちが多いか、みんな知ってる?」と言う呼びかけで始まる。まず、上り坂をオーケストラが「タタタタ」と演奏し、そのフレーズをすぐに好きな楽器を持って集まった子供たちがまねする。それが少しずつ複雑になっていって、やがて協奏曲のようになる。「子どもたちとオーケストラのための協奏的マーチ」というタイトル。その日は楽器を持ってきた子は入場無料だそうだから、たくさん集まってほしい。

子供たちに伝えたいのは、音楽は特別なものじゃないということ。楽器がなければ歌ったちゃえばいいし、プロのオーケストラは楽器を長年練習してきたすごい腕前の人たちの集まりだけど、誰もがそう人たちと一緒に演奏できるのが、音楽の素敵などころなんだと知ってほしい。

音楽は場所を選ばずにどこでだってできる。石川県立音楽堂のような音の響きのいいところで聴くことも、草っ原で摘んだ草をびゅーっと吹くことも、どちらも音楽なんです。その2つの視点を持つことが大事です。そうやって子供たちが音楽になじみ、暮らしの中で当たり前のものになってもらうことが、僕の最大の希望です。

コンサートホール

11/5 [日] 11:30開演(10:45開場)

音楽堂3days 子どもたちとのコンサート
楽器を持って集まれ!

「さか・さかさ・かさ」でオケと一緒に演奏しよう!

- 作曲・プロデュース:池辺晋一郎(石川県立音楽堂洋楽監督)
- 指揮:広上淳一(OEKアーティストック・リーダー)
- 管弦楽:オーケストラ・アンサンブル金沢
- 司会:徳前藍

ベートーヴェン/交響曲 第6番「田園」より
アンダーソン/タイプライター
池辺晋一郎/さか・さかさ・かさ

[全席自由]
一般 ¥1,000 / 中学生以下 ¥500

*3歳から入場可。楽器を持ってきた子供たち(3~15歳)は入場無料!



フィガロの結婚 演奏会形式によるオペラ・ハイライト版

川瀬賢太郎 (OEKパーマネント・コンダクター) インタビュー

コロナ禍があり、どこかの国が戦争をし続ける。こんな時代だからこそ、現代に通じる普遍的なメッセージが込められた「フィガロの結婚」は聴かれるべき作品だと思います。

一言で言うなら「許し」のオペラであるということ。冒頭でフィガロが「Si(はい)」と言う。しかし、その後は誰もがずっと「Non(いいえ)」しか言わない。否定ばかりです。でも、いろいろドラマがあって、最後に伯爵夫人が、あなたを許しましょうという意味で、「Si(はい)」と言い、すべてが溶けていく美しい音楽に変わる。許す勇気を持てるかどうかを問うオペラなのです。

SNSで自分と意見違ふと簡単にブロックでき、友達を自分の都合で選べる時代、人との関わり合いがどこかひびついています。しかしこのオペラでは、人と人とがぶつかり合う人間ドラマがあり、それでも最後は許しに至る。伯爵夫

人の人間としてのすごさに、僕は今こそ演奏する意義を感じます。

もちろんモーツァルトの音楽は素晴らしい。どこをとっても、ああこれ聞いたことあるなという曲ばかり。オペラはちょっと長いからと敬遠される人にも、楽しんでいただけるプログラムだと思います。

「モーツァルトシンガーズジャパン」の皆さんはこれからのオペラ界をしょって立つ歌手ばかり。主宰する宮本益光ファミリーで、よくこれだけの人のスケジュールが空いていたなと思います。ハイライト版といってもぎゅっと凝縮され、長谷川初範さんのナレーションによって物語に集中できる。OEKはモーツァルトを演奏させたらピカイチですし、これをきっかけにきっとオペラが好きになってもらえるはず。あ、うちのネコちゃんの名前もフィガロです(笑)。



川瀬賢太郎

11/3 [金・祝] 14:00開演(13:15開場) コンサートホール

音楽堂3days フィガロの結婚 演奏会形式によるオペラ・ハイライト版

- 指揮:川瀬賢太郎 ○演出:宮本益光 ○振付:成平有子
- 出演:モーツァルト・シンガーズ・ジャパンほか
- ナレーション:長谷川初範
- 管弦楽:オーケストラ・アンサンブル金沢

[全席指定] 一般 ¥5,000 / 高校生以下 ¥1,000



オーケストラアンサンブル金沢 定期公演 2023 10 & 11月

OEK定期公演の聴きどころを音楽ジャーナリスト渡辺和がご紹介!

10/26
THU

第473回定期公演 マイスター・シリーズ

●指揮:ジョン・アクセルロッド ●ピアノ:津田裕也 *出演者が変更になりました

鉄人アクセルロッド 満を持して定期登場

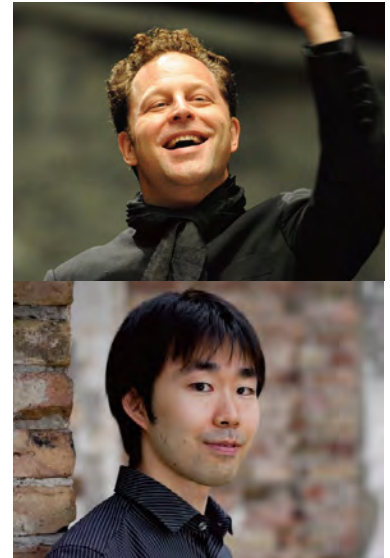
ベートーヴェン/「レオノーレ」序曲 第3番 Op.72b
ショパン/ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11
シューマン/交響曲 第4番 二短調 Op.120 (初校版)

コロナ禍の日本音楽界でアクセルロッド伝説が生まれた。このアメリカ人指揮者、日本入国条件が緩んだ2020年11月に来日、兵庫のオーケストラを指揮する。隔離、本番と時が経つ間にコロナ感染が再拡大、国境が再び閉じた。以降、年末年始の2ヶ月半を日本に滞在、暗い年の瀬に希望を与える風物詩の第九も含め、NHK交響楽団、東京都交響楽団、讀賣日響、京都市交響楽団などを総計21回指揮。オーケストラ界の危機を救う超人的活躍を見せた。指揮者には、オーケストラの前に出るまでの膨大な勉強が不可欠だ。こんな離れ業も、アクセルロッドの広いレパートリーと確固たる基礎に築かれた音楽性故である。

そんな指揮台の鉄人、初登場となるOEK定期で

はクラシックのド真ん中に直球を投げ込んできた。ベートーヴェンが音に描いたミニ交響詩のような劇的ストーリーの後に、津田裕也が登場する。誰も知らぬ室内楽秘曲であれ、気難しいスターとの室内楽であれ、何でもござれの日本を代表する鉄人ピアニストが、本日は奇を衒わぬ定番中の定番で真っ向勝負である。

指揮者の絶妙のバランス感覚は、シューマン第4交響曲譜面選択にも示される。音楽監督を務めるブカレスト響と数ヶ月前にこの作品の二つの異稿を録音したばかりのアクセルロッドは、OEKの団としてのキャラクターを熟慮、敢えてオーケストレーションの薄さへの批判もある初稿を取り上げる。鉄人の見立て、ここに極まれり。



コンサートホール

10.26 [木] 19:00開演(18:00開場)

【全席指定】SS席 ¥6,000 / S席 ¥5,000 / A席 ¥4,000
B席 ¥3,000 / スターライト席 ¥1,000

*25歳以下当日券50%割引(要証明書類/前日より予約可能)

11/30
THU

第474回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

●指揮:ギンター・ピヒラー(OEK名誉アーティストック・アドヴァイザー) ●ヴァイオリン:岡本誠司

シューベルトが生きたウィーンのヒット選

ロッシーニ/歌劇「ランスへの旅」序曲 ロッシーニ/歌劇「絹のはしご」序曲
バガニーニ/ヴァイオリン協奏曲 第4番 シューベルト/交響曲 第8番 口短調 D759「未完成」

ピヒラー老が第1ヴァイオリンに座り世界の頂点に君臨した名弦楽四重奏団は、アルバン・ベルクという現代音楽の開祖の名の前に、音楽の都ウィーンを冠していた。指揮と後進の指導に専念するようになってはや15年、円熟の時に至ったこのウィーン人は、もう自分の素性を隠しはしない。気心知れたOEKと披露するのは、作曲家としての道に迷うシューベルトの目から眺めた1820年代後半のウィーン音風景である。

重厚で劇的な口短調交響曲を濃密な歌の楽章までは完成したシューベルトだが、続く舞曲楽章とフィナーレを書きあぐんでいた。その頃のウィーンは、ナポレオン戦争の混乱も収まり、ノンポリでいる限りはそこそこ良い時代。ベートーヴェン流の熱い主義

主張は時代遅れ、巷で流行するのは耳に心地よいイタリアオペラやソリストの超絶技巧だった。ロッシーニの純粹すぎる楽しさに触れオペラ作家への転身も考えた歌曲王は、大スターバガニーニを聴けば楽器が奏でる緩徐楽章の歌を大絶賛する。ピヒラーが奏でてくれるのは、若すぎる死に向かう数年にシューベルトが憧れるも、決して届かなかった響きたち。ロッシーニの若書きと晩年の序曲では、管楽器が歌いクレッシェンドが爽やかに駆け抜ける。日本の若き知性派ヴィルトゥオーゾは、バガニーニ晩年の協奏曲に天才が生涯探求した技巧を突き詰められた先を覗かせる。こんな音達に囲まれ、「未完成」は未完に終わった。



コンサートホール

11.30 [木] 19:00開演(18:00開場)

【全席指定】SS席 ¥6,000 / S席 ¥5,000 / A席 ¥4,000
B席 ¥3,000 / スターライト席 ¥1,000

*25歳以下当日券50%割引(要証明書類/前日より予約可能)

ファンタスティック・オーケストラコンサート

極上のクリスマスナンバーを会場の皆様と

by TOKU (ヴォーカル、フリューゲルホルン)

2016年にOEKと初めて共演させて頂いた時に、様々なスタイルにずっと溶け込み存在感を発揮するその幅広い音楽性に感銘を受け、かねてから再共演を望んでおりました。

OEKのメンバーの1人である素晴らしいバイオリニストのVaughan Hughesさんが、僕の金沢でのライブに足を運んでくれたことで彼と友人になり親交を深めることができたおかげもあり、編曲の渡辺さんをご紹介いただいて2021年の秋に1日だけレコーディングのスケジュールをいただき、僕のキャリアにとって初めてとなるクリスマス・アルバムを共に制作するという形で再共演できたことは本当に光栄なことでした。

そしてこのアルバムは僕にとって初のセルフ・プロデュース、そしてオーケストラ・アルバムでもあります。大変だったこともありますが、目の前でアレンジが実際に音になっていく現場で感動したことはずっと忘れられないでしょう。

昨年のクリスマスの時期に、VaughanさんがOEKのメンバー数人と僕がふだんから共演するメンバーとのコンサートを金沢で企画してくれました。彼のアレンジも素晴らしく、とてもスペシャルな時間になりました。

それを経ての今回のOEKのコンサートに出演させていただくという流れに至ったことは本当に嬉しいことです。

今回は、編曲を担当していただいた渡辺さんが指揮を取られ、まさにレコーディングの時の雰囲気そのまま皆様と共有できるようなコンサートになりそうです。

レコーディングされた極上のクリスマス・ナンバー、それに加えて新しく編曲を施した自身のオリジナル曲もお届けできることと思います。

ライブはその場限りの一度しかない尊いものだと思います。皆様と会場でその時だけの時間を楽しむことを心待ちにしております。



TOKU

コンサートホール

12/16 [土] 14:00開演 (13:00開場)

ファンタスティック・オーケストラコンサート 〈クリスマス・ジャズ&クラシック〉

○指揮：渡辺俊幸 ○ヴォーカル・フリューゲルホルン：TOKU

ザ・クリスマス・ソング、レット・イット・スノー ほか

【全席指定】SS席 ¥6,000円 / S席 ¥5,000 / A席 ¥4,000 / B席 ¥3,000

小松定期公演 秋
by 柴田花音 (チェロ)

「カデンツァ」をお読みの皆様、こんにちは。チェリストの柴田花音です。今回オーケストラ・アンサンブル金沢小松定期公演「秋」にて、ファジル・サイ作曲チェロ協奏曲「Never Give Up」を演奏させていただきます。この曲を初めて聴いた時の衝撃を忘れる事ができません。哀愁、恐怖に襲われ、鳥肌が立ち、涙が止まらず、まるで時が止まったように曲の世界観へ引き込まれました。曲の冒頭から希望や平和を決して諦めず、恐怖や暗闇に立ち向かい続けるマインドセットが表現され、2楽章ではトルコのナイトクラブにいる人々が無慈悲にも殺害されていく現実が描かれたのち、平和への希望の光が見えてくる様な第3楽章「Song of Hope」で曲が締めくくられるとてもメッセージ性の強い曲です。日頃より海外で生活し常に危機感を持って生活しなくてはならない私には、特にリアルに感じ強く共感を覚えました。日本ではまだ演奏された事がないということで、メッセンジャーという使命を持つ音楽家の1人として、この素晴らしい曲を日本の皆様にも共有したいと常々思っていたので、今回の日本初演が叶う事は心より嬉しく思っています。曲中では平和を象徴する「鳥」、変化や勇気象徴とされる「波」など、楽器をクリエイティブに使い表現されるレアな音もお楽しみ頂けるのではないかと思います。音楽は世界共通語だとよく言われますが、確かに言葉にする事が難しい思いをも魂の奥底へ届ける事が出来ると思います。「Never Give Up」は特にその音楽の力を体現できる曲だと思います。佐々木マエストロ、オーケストラアンサンブル金沢さんと沢山の思いを込めて演奏させていただきますので、一人でも多くの皆様に是非聴きにいらして頂ければ幸いです!



柴田花音

OEK創立35周年記念県内縦断コンサート
白山手取川ユネスコ世界ジオパーク認定記念事業

オーケストラ・アンサンブル金沢 白山公演
～自然の恵みへの讃歌 いのちを育む水の旅～



松井慶太

白澤あまね

創立35周年を迎えるオーケストラ・アンサンブル金沢の記念事業として、石川県内縦断コンサートを実施するにあたり、これまで同オーケストラが定期的に開催してきた白山公演を、国民文化祭連携事業と呼応するとともに、白山手取川ユネスコ世界ジオパーク認定記念事業として、「自然の恵み 白山ジオパーク」をテーマにオーケストラ公演を実施。文化創成都市白山としての文化活動の豊かな広がりを市民の皆様に触れていただく。今回のプログラムには、日本の合唱曲のバイブルと言われ、合唱界の誰もが良く知る混声合唱組曲「水のいのち」を、ほとんど演奏される機会のない管弦楽版で演奏します。この管弦楽版による珍しい演奏の報は、県外の合唱愛好家の合唱団への参加希望をよびはくさん合唱連盟100名余の合同合唱団の演奏が期待できます。また、白山市出身で「須田音楽奨励賞」受賞のピアニスト白澤あまねさんによる、グreekのピアノ協奏曲、指揮はOEKタイトル指揮者の松井慶太が音楽をドライブします。

11/10 [金] 19:00開演 (18:15開場)

白山市松任文化会館ホール ピーノ

白山公演

- 指揮：松井慶太 (OEK指揮者)
- 管弦楽：オーケストラ・アンサンブル金沢
- ピアノ独奏：白澤あまね (第1回須田音楽奨励賞受賞者 白山市在住)
- 合唱：はくさん合唱連盟合同合唱団 (100名)

高田三郎作曲／混声合唱組曲「水のいのち」(全5曲)管弦楽版
グreek作曲／ピアノ協奏曲(1楽章)
ベートーヴェン／交響曲第6番「田園」

【全席自由】一般 ¥2,500 / 高校生以下 ¥1,000



10/3 [火] 19:00開演 (18:15開場)

石川県小松市園十郎芸術劇場うら大ホール

小松定期公演 秋

○指揮：佐々木新平 ○チェロ：柴田花音

バルトーク／ルーマニア民族舞曲
サイ／チェロ協奏曲《Never Give Up》(2017)日本初演
ベートーヴェン／交響曲 第4番 変ロ長調

【全席自由】一般 ¥3,500 / 高校生以下 ¥1,500

お問い合わせ：オーケストラ・アンサンブル金沢
小松友の会 (ヨシダ楽器内) TEL.0761-22-5552



CLOSE-UP PEOPLE

小山実稚恵 特別インタビュー 音楽堂リサイタルシリーズ Vol.2

毎回、音楽堂・洋楽監督の池辺晋一郎が推薦する旬のアーティストをご紹介しますシリーズ。世界的名手から気鋭音楽家まで、幅広いアーティストを取り上げていきます。シリーズ第2回は、日本を代表するピアニスト・小山実稚恵さんが登場！本番に向けて、リサイタルにかける思いを語って頂きました。

金沢への思いは深い

今から40年近く前、岩城先生指揮/アンサンブル金沢との共演が、私の最初の金沢滞在でした。趣ある街並み、美しい和菓子、名所・・・リハーサルの合間には毎回テクテク歩いて街散策をしました。雪で真っ白だった兼六園の美しさは忘れられません。そう、忍者寺にも行きました。心ときめく街、興味のつきない街。金沢は街中が文化ですね。

音楽堂コンサートホールの贅沢さ

音楽堂は大変素晴らしいホールだと感じています。響きも雰囲気も格調高い。時をわすれて、純粋に音楽に浸ることのできる特別な空間ではないでしょうか。演奏家にとっても聴衆にとっても、とても贅沢なホールだと思います。

好きでたまらない曲たちを演奏します

前半はブラームスの間奏曲と、シューベルトの即興曲。今、私自身がどうしようもないほど好きでたまらない作品です。いずれも晩年の作品なのですが、作曲家の想いが心の奥深くに沁みてきます。コロナ禍を経験したからこそ、より一層これらの作品に共感を覚えるのかもしれない。演奏しているとあまりの美しさに、息が止まりそうになるほどです。

大曲「ショパンのピアノソナタ第3番」について

ショパンは「ピアノの詩人」と言われますが、本当に、ピアノのために生を受けた作曲家なのだと思います。極限まで絞り込まれた究極の響きは、能にも通じる極みの世界です。気高さ、優しさ、強さ。ショパンこそが孤高の存在です。大曲ピアノソナタ3番の美しさの「芯」にあるものを感じながら、演奏したいと思っています。

最後に

冬の金沢でのコンサートを想像すると、ワクワクしてしまいます。石川県立音楽堂の素晴らしい響きの中で皆様と音楽を共有できますこと、最高の幸せだと感じています。そして…、金沢のお菓子や美味しいものとの出会いも、楽しみで仕方ありません。



Photo: Osamu Hoshikawa

小山実稚恵

Michie Koyama

Piano

(こやま・みちえ)圧倒的存在感を誇る日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー、ショパンの二大国際コンクールに入賞。「12年間・24回リサイタルシリーズ」や『ベートーヴェン、そして...』が高く評価された。現在、サントリーホール・シリーズ、第Iシーズン Concerto<以心伝心>が進行中。CDはソニーから33枚リリース。2017年度 紫綬褒章受章。

コンサートホール

12/13 [水] 19:00開演 (18:15開場)

音楽堂リサイタルシリーズVol.2
小山実稚恵ピアノリサイタル

ブラームス/3つの間奏曲より第1番 変ホ長調 作品117-1
第2番 変ロ短調 作品117-2
シューベルト/即興曲 作品90(全4曲)
ショパン/ピアノソナタ第3番 口短調 作品58

【全席指定】S席 ¥3,000 / A席 ¥2,000 / B席 ¥1,500

*OEK定期会員・邦友会 S席10%割引

10/13 10:00発売

ランチタイムコンサート ブルーアイランドと金管楽器たち

聞きどころをご紹介します！ 青島広志

ブルー・アイランド氏こと私は、すでに少女漫画研究家ということになっていて、音楽家であることも忘れ去られているようですが、実は作曲家でもあるのです。第一線でご活躍の先生方には負けますが、今でも曲を書いています。

金管楽器のための曲も、他の器楽作品よりは少ないものの、アンサンブルを入れれば十指に余る位はあります。今回のランチタイム・コンサートでは、現代的ではない作風の曲を取り上げることにしました。オペラ「火の鳥」より3つの断章はトランペットとオルガンのための作品で、1985年に書いた手塚治虫原作のオペラが元になっています(このオペラもいずれ上演したいものです)。ホルン吹きの日/子守唄は

2020年から翌年にかけて書いたもので、ルロイ・アンダーソンの「トランペット吹きの・・・」の姉妹編ですが、直接の関係はありません。'22年には管楽器伴奏に編曲しました。「ホリディ」は1981年に、友人のチューバ奏者のリサイタルに書いたもので、初演は私がピアノを弾いています。「11匹のネコ」は1971年ですから、高校2年生の頃に書きました。井上ひさしの台本です。私の曲の中で最も頻繁に演奏されているようです。今回は新しく三本の金管楽器のために編曲してみました。

私の企画する音楽会には、必ずオリジナルの名曲を入れていきます。自分の才能に自信を持てるようになるのは、いつのことでしょうか。



音色は無敵大!?

金管楽器の魅力をお伝えします!

11/7 [火] 12:15開演(11:30開場)

コンサートホール

ランチタイムコンサート
ブルーアイランドと金管楽器たち

- お話・ピアノ・オルガン: 青島広志
- トランペット: 平野愛美
- ホルン: 光本佳世
- チューバ: 上森菜未

J.ファンメル/トランペット協奏曲
青島広志/オペラ「火の鳥」より3つの断章、
ホルン吹きの日/子守唄、
ホリディ、ミュージカル「11匹のネコ」より
サンニサンス/「動物の謝肉祭」より象、亀

【全席自由】500円 *3歳から入場可





音楽堂ステージアートの世界 ～2夜連続バレエ公演～



「ステージアートの世界」の初回「バレエ2夜連続公演2023」の2夜目、ガラコンサートの監修・振付を手掛ける三野洋祐さんに、お話を聞きました。

—ダンサーとして20年以上在籍されたロイヤル・ウィニペグ・バレエ引退後、どのような活動をされているか聞かせていただけますか？

約1年半前にバレエ団を引退し、今はフリーの振付家として活動しています。カナダのウィニペグ・バレエ学校の卒業生クラスに振り付けたり、日系カナダ人の方の歴史をテーマにしたバレエの振付をご依頼いただいて取り組んでいます。これは来年の6月にオンタリオ州で初演の予定です。日本での振付は、僕がバレエを始めたところである金丸明子バレエスタジオで何度かさせていただきましたが、今回のような機会は初めて、とても楽しみです。

—どんな作品になりそうでしょうか？

〈四季〉、〈ワルツ〉、〈仮面舞踏会〉と3部構成にしていますが、3つそれぞれの中にも複

数の振付者がいらっしやり、様々な個性があります。それぞれのカラーを活かしつつ、繋がりが見えるように仕上げたい。抽象的な作品ですが、僕の中には、ゆるやかなストーリーがあります。ただ、ご覧いただく方には、ストーリーを感じて頂いても、音楽と踊りそのものを楽しんで頂いてもどちらでも。

僕の振付部分には、カナダからリエム・ケインズが来てくれて、日本の実力派女性ダンサー達と踊ります。日本のダンサーは皆さん真面目で、すぐに諦めない、素敵です。また、“オーケストラで踊る”というのも、視覚的にも聴覚的にも素晴らしいことですよね！もちろん、大きなバレエ団の公演はオーケストラで行われるのが基本ですが、今回のように、子供達も出演する合同の舞台を日本で行う場合は録音音源になってしまう場合がほとんど。間近で奏でられる音楽の中で踊ることは、子供達が、たとえプロのダンサーにならなかったとしても、とても良い経験として心に残ることと思います。

—最後に読者の方へのメッセージを

劇場の企画ということで、初めてバレエを観る方がたくさん来てくださったら良いなと思います。「今日は家でNetflix、明日はバレエ、明後日はシンフォニーを……」と、バレエが石川県の方の楽しみの一のチョイスの一つになればいいなと思います。



三野洋祐
Yosuke Mino
Dancer,
Choreographer,
Director



リアム・ケインズ Liam Cains

ステージアートの世界 ～2夜連続バレエ公演～ コンサートホール

12/27 [水] 18:30開演(17:45開場)

〈第1夜〉「くるみ割り人形」ハイライト

○出演：北國新聞文化センター・金沢シティバレエ団 ○オルガン：春日朋子

12/28 [木] 18:30開演(17:45開場)

〈第2夜〉「バレエガラコンサート」

クラシックバレエとコンテンポラリーダンスによるガラコンサート。
石川出身でカナダ他各地で活躍する三野洋祐の振付によるダンスの世界。
「四季」～「ワルツ」～「仮面舞踏会」と3部構成で魅惑のステージをお届け。

○監修・振付：三野洋祐
○ソリスト：リアム・ケインズ
○出演：金丸明子バレエスタジオ、横倉明子バレエ教室、ダンスドライブ・ゼロ、中西優子ダンススペース、エコール・ドゥ・ハナヨバレエ、K.BALLET STUDIO、ロドリゲスバレエスクール

【全席指定】(12/27、28各日の料金) S席 ¥6,000 / A席 ¥4,000 / B席 ¥2,500 2夜連続セット券 S席 ¥10,000 / A席 ¥6,000

心に押し寄せる圧倒的な感動。OEKのための特別バージョンを金沢の皆様へ

✓ NHK「映像の世紀」コンサート 文：加古隆 (作曲家・ピアニスト)

NHKスペシャル「映像の世紀」が放送されたのは1995年のことです。映像が生まれて100年を記念し、世界中に残された貴重なフィルムを集めて20世紀の歴史を映像で振り返るという内容で、その音楽を私が担当しました。

番組の反響は大きく、その後何年にも渡って再放送が繰り返され、結局20年後の2015年には「新・映像の世紀」、その後も「映像の世紀プレミアム」と続き、そして昨年からの新番組「映像の世紀バタフライ・エフェクト」でも同じテーマ曲「パリは燃えているか」は流れ続けています。

今回の「映像の世紀コンサート」とは、自宅のテレビでしか観ることが出来なかった番組がコンサートホールにやって来る、と言えば分かりやすいでしょうか。ステージには大きなスクリーンが設置され、その前にオーケストラとピアノが登場します。

そしてスクリーンには1985年から現在までの間に撮影された世界中の、非常に貴重な映像が時代の流れに沿って上映されます。同時にそこにオーケストラとピアノの生演奏が加わり、映像と音楽とを一緒に楽しめる、そんな画期的なコンサートです。

既に何度かこの公演は行っていますが、終演後は皆さんから「圧倒的な感動が心に押し寄せてくるコンサートだった」という嬉しい感想を頂いています。それは文字による知識や概念ではなく、映像と音楽とが互いに100%の力で

ぶつかり合ってより大きな力となり、言葉を超えて心に直接語りかけてくるからだと思います。又このコンサートの為に新たに特別編集された映像や、演奏の合間に入る山根基世さんのナレーションも大きな魅力となっています。

今回の金沢公演は、「オーケストラ・アンサンブル金沢」のために新しく編曲を行なった新バージョンの、初演です。また加えて、現在放送中の「映像の世紀バタフライ・エフェクト」のために作曲した新作2曲も聴いていただけますので、私としても大いに楽しみにしております。



加古隆

10/8 [日] 14:00開演 (13:15開場) コンサートホール

2023ビエンナーレいしかわ秋の芸術祭
NHK「映像の世紀」コンサート 室内オーケストラ版 (初演)

- 音楽・ピアノ：加古隆
- 指揮：岩村力 ○ナレーション：山根基世
- 管弦楽：オーケストラ・アンサンブル金沢

【全席指定】S席 ¥5,000 A席 ¥4,000 B席 ¥3,000
*OEK定期会員 ¥1,000割引 (S、Aのみ)



岩村力

山根基世

オペラ「禅」——あの“ワンダフル”な舞台が、いま再び上演される時代の“妙”

✓ オペラ「禅」～ZEN～ ver.2.0 文：潮博恵 (音楽ジャーナリスト)

オペラ「禅」が早くも再演される。2022年1月の初演時はコロナ下の影響で演出上の制約があったが、今回は地元の俳優も参加するなど、いしかわ百万石文化祭のスペシャル版での開催だ。

海外に禅の思想を紹介し、作曲家のジョン・ケージやステイブ・ジョブズに影響を与えた人物として知られる金沢出身の仏教哲学者・鈴木大拙の人生を描く物語。戦前・戦後の時代背景のもと、盟友の哲学者・西田幾多郎や妻のピアトリスとの関係が軸になっている。一見するとシリアスな題材だが、渡辺俊幸による音楽は場面毎に映画音楽やジャズ、ミュージカル風など特徴のある

構成になっており、エンターテインメント性を備えた音楽絵巻が展開される。大拙役のオペラ歌手・伊藤達人は、「構造的に難しい場面もあるが、音楽の性格にうまく寄り添い、観客も日本語をきれいにキャッチできるように工夫を重ねている」と話す。彼が一番好きなシーンは妻ピアトリスと幾多郎、それぞれの死と別れを描く二つの場面で、「メロディの力の大きさ」や「長調で死を描く美しさ」をその理由に挙げる。そして「大拙は長く生きた(96歳で没)ので、人々との出会いや別れを渡り歩いて行く旅人のように演じられたら」と抱負を語る。

「禅」の思想面での見どころは、「ワン

ダフル」という歌詞で繰り返される最終場の合唱だ。大拙は日本人の精神性を海外へ紹介するにあたり、「妙」と言い表している心のあり方のうまい英語訳を「ワンダフル」という言葉の連なりに見出した。私は大拙がここで伝えたかった精神性は、平安末期に西行法師が「なにごとの おはしますかは知らねども かたじけなきに涙こぼるる」と詠んだ心持ちと同じものだと思っている。

今私たちが「禅とは何か?」ということを大拙の著作から知ろうとすると、結構難解だ。けれども音楽は言葉であれこれ説明するのではなく、音によって直感的に伝えることができる。いわば言葉になる以前の次元に立ち返って「禅」のメッセージを伝えられるのだ。これこそが音楽の力。昨今はあらためて「日本人の精神性の原点」に関心を向ける人が増えている。このオペラが上演されることは時代の必然だろう。



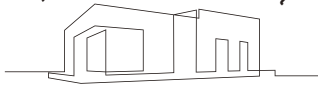
鈴木大拙役：伊藤達人

11/23 [木・祝] 14:00開演(13:00開場) 金沢歌劇座

オペラ「禅」～ZEN～ ver.2.0

- 指揮：ミヒャエル・バルケ
- 作曲：渡辺俊幸
- 台本：松田章一
- 演出：三浦安浩
- 管弦楽：オーケストラ・アンサンブル金沢
- 鈴木大拙：伊藤達人
- ピアトリス：コロンエリカ
- 西田幾多郎：宮本益光
- エマ：谷口睦美
- 釈宗演：高橋洋介
- 乃木希典：黒田博
- マッカーサー：町秀和
- くみ：石川公美
- 娼婦：木村綾子 ほか

【全席指定】SS席 ¥12,000/S席 ¥10,000/A席 ¥7,500/B席 ¥5,000/親子チケット ¥5,000/U22 ¥1,000 *OEK定期会員 SS ¥2,000割引/S ¥1,500割引



金沢百番街



石川県立音楽堂

現在いまと伝統をつなぎ、
 良いものは良いと
 伝え続けてくれる金沢で
 いつかOEKとも「出会い」たい



撮影協力：石川百右衛門

尺八演奏家 藤原道山さん (東京都出身)

金沢での初めての公演は、デビュー時の蓄音機館での演奏です。以来来るたびに、金沢は新しいものと伝統的なものが共存している不思議な街で、良いものは良いと常に伝えてくれていると感じています。

この「能登柿之助 バターの乱」は最初柿っぽくないですが、最後にフワッと、上品な干し柿の味がきます。バターはすっきりしていて、塩味がアクセントになり、油分は柿の味をふくよかにしていますね。伝統的な味と新しい味が入り混じり金沢の街のようで、柿とバターの「出会い」も面白いです。

新しい公演は、いつも「出会い」から始まります。そして「面白そう」「やってみたい」ということから「知りたい」「どうやったら実現できるのかな」と考えていきます。出会ったらず、その人やその人の世界を知りたいと思います、その時になるべくフラットな目線で見て、相手の世界をリスペクトし、お互いに良いものが創れるところを探ります。そうして生み出されたものを、お客様に楽しんでいただけるよう公演を創っていきます。

尺八は世界で一番演奏されている日本の楽器のひとつではないでしょうか。30年前から比べると海外の方にもずいぶん認知されるようになりました。なん

と世界のどこに行っても必ず尺八を吹いている人に会います。「俺の楽器見てくれよ！」みたいな感じでコンサートに尺八を持って来てくれたりして。今は日本だけでなく、ヨーロッパやアメリカ、中国でも尺八を制作している人がいるんですね。そして尺八はどんなシチュエーションにも音楽にも、ピタリと合う楽器です。着物でも洋服でも、またコンサート会場でもお寺でも、実はどのようなシーンにも合う音色ですから、様々な尺八の演奏を楽しんでいただきたいです。

11月4日の公演「山月記・名人伝」は「山月記」はお能の様式を、「名人伝」は狂言様式を取り入れた形で、非常に面白く、次の世代にも受け継がれていって欲しいと思う作品です。流行を超えた能・狂言の持っている伝統の強さを改めて感じさせられる舞台になるのではないかと思います。時代を超えていく作品ですので、是非皆様に見ていただきたいです。

古典の作品が大好きだという思いと同時に、僕のライフワークのひとつになっているオーケストラとの共演は、最初にコンチェルトに挑戦した大学生の時からずっと、機会をいただくたびにとても大切にしています。金沢を拠点に活動しているOEKさんとは、是非いつか共演できたらと思います。

▶ Profile

藤原道山 Dozan Fujiwara

初代山本邦山に師事。東京藝術大学卒業、同大学院修了。在学中、皇居内桃華楽堂にて御前演奏。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣賞、第五回服部真二音楽賞ほか受賞。伝統音楽の演奏活動及び研究を行うと共に、舞台音楽、音楽監修など多岐な活動を展開中。公益財団法人都山流尺八楽会所属・大師範。都山流道山会主宰。日本三曲協会会員。東京藝術大学音楽学部准教授。



SHOP INFO

武士御用達の八百屋 石川百右衛門

石川県金沢市木ノ新保町1-1
JR金沢駅直結 金沢百番街「あん」と内

TEL 076-208-6133

<https://sakaidafruits.com/hyakuemon/>

〈営業時間〉8:30~20:00

〈定休日〉年中無休 1月1日のみ休業

石川県立音楽堂主催 & OEK公演スケジュール 10月~12月

コンサートホール

10.8 [日] 14:00開演(13:15開場)

2023ピエンナーレいしかわ秋の芸術祭
オーストリアンアンサンブル金沢
NHK「映像の世紀」コンサート



●音楽・ピアノ:加古隆 ●指揮:岩村力
●ナレーション:山根基世

【全席指定】S席 ¥5,000/A席 ¥4,000/B席 ¥3,000
*OEK定期会員 ¥1,000割引(S、Aのみ)

コンサートホール

10.22 [日] 14:00開演(13:15開場)

オーストリアンアンサンブル金沢
石川県合唱連盟 60周年記念演奏会
オーケストラとともに

【全席自由】¥2,000

コンサートホール

10.26 [木] 19:00開演(18:00開場)

オーストリアンアンサンブル金沢
第473回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ



●指揮:ジョン・アクセルロッド
●ピアノ:津田裕也 ※出演者が変更となりました。

ベートーヴェン/「レオノレ」序曲 第3番
ショパン/ピアノ協奏曲 第1番
シューマン/交響曲 第4番(初稿版)

【全席指定】SS席 ¥6,000/S席 ¥5,000/A席 ¥4,000
B席 ¥3,000/スターライト席 ¥1,000
*25歳以下当日券50%割引(要証明書類/前日より予約可能)

交流ホール

11.3 [金・祝] 19:00開演(18:30開場)

いしかわ百万石文化祭

音楽堂カルチャーナビ 2023 Vol.4
池辺晋一郎と広上淳一が
“ウシダブル”な舌戦を繰り広げる!



●ナビゲーター:池辺晋一郎
(作曲家、石川県立音楽堂洋楽監督)
●ゲスト:広上淳一(指揮者、OEKアーティストティック・リーダー)

【全席自由】¥1,000

コンサートホール

11.3 [金・祝] 14:00開演(13:15開場)

いしかわ百万石文化祭
オーストリアンアンサンブル金沢
スペシャルコンサート フィガロの結婚



●指揮:川瀬賢太郎(OEKパーマナント・コンダクター)
●演出:宮本益光 ●振付:成平有子
●出演:モーツァルト・シンガーズ・ジャパンほか
●ナレーション:長谷川初範
●管弦楽:オーケストラ・アンサンブル金沢

モーツァルト/歌劇「フィガロの結婚」
演奏会形式によるオペラ・ハイライト版(字幕付)
【全席指定】一般 ¥5,000/高校生以下 ¥1,000

コンサートホール

11.4 [土] 13:30開演(12:45開場)

いしかわ百万石文化祭
IMAスーパーSTRING・アンサンブル 特別公演

●指揮:原田幸一郎
●出演:IMAスーパーSTRING・アンサンブル
●司会:石川公美

【全席指定】一般 ¥4,000/高校生以下 ¥1,000

邦楽ホール

11.4 [土] 16:00開演(15:15開場)

いしかわ百万石文化祭
野村萬齋プロデュースによる音楽劇
山月記・名人伝



●構成・演出:野村萬齋
●出演:野村萬齋、野村裕基、深田博治、
高野和憲、中村修一、内藤連
●尺八:藤原道山 ●大鼓:亀井広忠

【全席指定】一般 ¥5,000/高校生以下 ¥1,000
*邦友会会員 10%割引(一般のみ)

交流ホール

11.5 [日] 13:30開演(13:00開場)

いしかわ百万石文化祭
子どもたちの音楽の祭典



●指揮:石崎真弥奈
●出演:石川県ジュニアオーケストラ、
いしかわ子ども邦楽アンサンブル、
エンジェルコーラス

うたえバンバン、ひやくまんさん小唄 ほか
【全席自由】入場無料(要入場整理券)

コンサートホール

11.5 [日] 11:30開演(10:45開場)

いしかわ百万石文化祭
オーストリアンアンサンブル金沢
池辺晋一郎プロデュース
子どもたちとのコンサート



●作曲・プロデュース:池辺晋一郎(作曲家、OEK顧問)
●指揮:広上淳一(OEKアーティストティック・リーダー)

スッペ/喜歌劇「軽騎兵」序曲
ベートーヴェン/交響曲 第6番「田園」より
池辺晋一郎/子どもたちとオーケストラのための協奏的マーチ
「さか・さかさ・かさ」 ほか

【全席自由】一般 ¥1,000/中学生以下 ¥500
*3歳から入場可。当日楽器を持ってきた子供達(3~15歳)は入場無料

コンサートホール

11.7 [火] 12:15開演(11:30開場)

ランチタイムコンサート
ブルーアイランドと金管楽器たち



●ピアノ・お話・オルガン:
青島広志
●トランペット:平野愛美
●ホルン:光本佳世
●チューバ:上森菜未

J.フンメル/トランペット協奏曲
青島広志/ホルン吹きの日
ほか

【全席自由】¥500(3歳から入場可)

コンサートホール

11.30 [木] 19:00開演(18:00開場)

オーストリアンアンサンブル金沢
第474回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ



●指揮:ギュンター・ピヒラー
(OEK名誉アーティストティック・アドバイザー)
●ヴァイオリン:岡本誠司

ロッシーニ/歌劇《ランスへの旅》序曲
バガニーニ/ヴァイオリン協奏曲 第4番
ロッシーニ/歌劇《絹のはしご》序曲
シューベルト/交響曲 第7(8)番「未完成」

【全席指定】SS席 ¥6,000/S席 ¥5,000/A席 ¥4,000
B席 ¥3,000/スターライト席 ¥1,000
*25歳以下当日券50%割引(要証明書類/前日より予約可能)

B1資料室

12.5 [火] 14:00開講(13:30開場)

音楽堂トークサロン@資料室 Vol.5



ヴェネツィア楽派から
ヴィヴァルディまで

●講師:水谷元

「赤毛の司祭」が書いた練習曲
は大人気。協奏曲が生まれた水
の都は今も昔も観光名所。

【無料】(要事前申込)

ホグストアンサンブル金沢 石川県立音楽堂以外の公演

コンサートホール

12.13[水] 19:00開演(18:15開場)

音楽堂リサイタルシリーズ vol.2 託



©ND CHOW

●ピアノ:小山実稚恵
ブラームス/3つの間奏曲より
第1番 変ホ長調 作品117-1
第2番 変口短調 作品117-2
シューベルト/即興曲 作品90(全4曲)
ショパン/ピアノソナタ 第3番 口短調 作品58
【全席指定】S席 ¥3,000/A席 ¥2,000/B席 ¥1,500

コンサートホール

12.16[土] 14:00開演(13:00開場)

ホグストアンサンブル金沢 25 託

ファンタスティック・オーケストラコンサート
<クリスマス・ジャズ&クラシック>



●ヴォーカル、フルーゲルホルン:TOKU
●指揮:渡辺俊幸
ザ・クリスマス・ソング
レット・イット・スノー ほか
【全席指定】SS席 ¥6,000/S席 ¥5,000
A席 ¥4,000/B席 ¥3,000
*25歳以下当日券50%割引(要証明書類/前日予約可能)

コンサートホール

12.27[水]~12.28[木]
18:30開演(17:45開場)

ステージアートの世界
~2夜連続バレエ公演~



●指揮:松井慶太(OEKコンダクター)
▼第1夜(12/27)
●出演:
北國新聞文化センター・金沢シティバレエ団
●オルガン:春日朋子
「くるみ割り人形」よりハイライト

▼第2夜(12/28) バレエガラコンサート

●出演:
金丸明子バレエスタジオ、横倉明子バレエ教室、
ダンスライブ・ゼロ、中西優子ダンススペース、
エコー・ドゥ・ハナオペラ、K BALLET STUDIO、
ロドリゲスバレエスクール
マスネ/タイスの瞑想曲
ヴィヴァルディ/四季 より
ヨーゼフ・シュトラウス/ワルツ「水彩画」
ハチャトゥリアン/組曲「仮面舞踏会」より ほか
【全席指定】(一夜あたりの料金)
S席 ¥6,000/A席 ¥4,000/B席 ¥2,500
2夜連続セット券 S席 ¥10,000/A席 ¥6,000
*OEK定期会員 ¥1,000割引(S,Aのみ)

オーケストラ・アンサンブル金沢
~日本の名曲を紡いで~



●指揮:佐々木新平
●コーラス:ベイビーブー
●ゲスト(彦根公演):
彦根児童合唱団、
いなえ少年少女合唱団
秋の歌(ドレー序曲~秋の思い出へ、
長崎の鐘、からたちの花 ほか

▶南砺公演 10.1[日]
14:30開演(14:00開場)
<会場>南砺市井波総合文化センター メモリアホール
<問合せ>南砺市井波総合文化センター
TEL.0763-82-5885
【全席指定】一般 ¥3,000/高校生以下 ¥1,500

▶彦根公演 10.29[日]
14:00開演(13:00開場)
<会場>ひこね市文化プラザグランドホール
<問合せ>ひこね市文化プラザチケットセンター
TEL.0749-27-5200
【全席指定】一般 ¥3,000/高校生以下 ¥1,500
(友の会会員割引 一般 2,500円/高校生以下 1,000円)

10.3[火] 19:00開演(18:15開場)
小松定期公演 秋



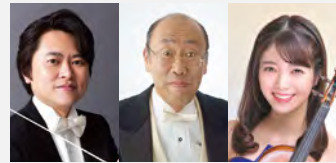
●指揮:佐々木新平
●チェロ:柴田花音
バルトーク/ルーマニア民族舞曲
サイ/チェロ協奏曲<Never Give Up>(2017)*日本初演
ベートーヴェン/交響曲 第4番
【全席自由】一般 ¥3,500/高校生以下 ¥1,500
<会場>石川県小松市園十郎芸術劇場うらら 大ホール
<問合せ>オーケストラ・アンサンブル金沢
小松友の会(ヨシダ楽器内)
TEL.0761-22-5552

11.10[金] 19:00開演(18:15開場)
白山公演



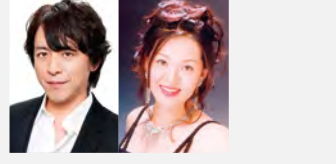
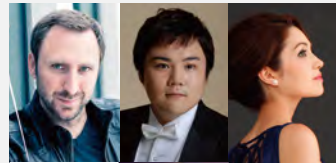
●指揮:松井慶太(OEKコンダクター)
●ピアノ:白澤あまね
●合唱:はくさん合唱連盟合同合唱団
高田三郎/混声合唱組曲「水のいのち」(管弦楽版)
グリーグ/ピアノ協奏曲より 第1楽章
ベートーヴェン/交響曲 第6番「田園」
【全席自由】一般 ¥2,500/高校生以下 ¥1,000
<会場>白山市松任文化会館ピアノ

11.12[日] 15:00開演(14:30開場)
第22回 七尾定期公演



●指揮:松井慶太(OEKコンダクター)
●案内・ピアノ:青島広志
●ヴァイオリン:高木凛々子
メンデルスゾーン/
「夏の夜の夢」よりノクターン、ヴァイオリン協奏曲、
歌の翼に、交響曲 第4番「イタリア」より ほか
【全席自由】一般 ¥3,000/高校生以下 ¥1,000
小学生 ¥500
<会場>七尾市文化ホール 大ホール
<問合せ>七尾市教育委員会スポーツ・文化課
TEL.0767-253-8437

11.23[木・祝] 14:00開演(13:00開場)
オペラ「禅」~ZEN~



●指揮:ミハエル・パルケ
●作曲:渡辺俊幸 ●台本:松田章一
●演出:三浦安浩
●出演:伊藤達人、コロネリカ、宮本益光、
谷口睦美、高橋洋介、黒田博、町英和、
石川公美、木村綾子 ほか
●合唱:金沢オペラ合唱団
【全席指定】SS席 ¥12,000/S席 ¥10,000
A席 ¥7,500/B席 ¥5,000
親子チケット ¥5,000/U22 ¥1,000
*OEK定期会員 SS ¥2,000割引/S ¥1,500割引
<会場>金沢歌劇座
<問合せ>オーケストラ・アンサンブル金沢
TEL.076-232-0171

オーケストラ・キャラバン
~オーケストラと心に響くひとときを~



●指揮:ギンター・ピヒラー
(OEK名誉アーティストック・アドバイザー)
●ヴァイオリン:岡本誠司

11/30 金沢公演に同じ

▶下呂公演 12.2[土]
14:00開演(13:30開場)

<会場>下呂交流会館アクティブ 泉ホール
<問合せ>(公財)石川県音楽文化振興事業団
TEL.076-232-0171
【全席自由】一般 ¥3,000/中学生 ¥1,000
小学生招待(要整理券)

▶武豊公演 12.3[日]
14:00開演(13:15開場)

<会場>ゆめたろうプラザ 輝きホール
【全席指定】ゆめたろうプラザ TEL.0569-74-1211
<問合せ>
(前売り)一般 ¥3,500/ゆめプライト ¥3,000/U25 ¥1,000
(当日)一般/ゆめプライト ¥4,000/U25 ¥1,500

12.10[日] 15:00開演(14:15開場)
第17回能美市ファミリーコンサート



●指揮:鈴木織衛
●ゲスト:立花裕大
●殺陣:河口博昭、
中元翔太、
岩田恵、井口淳
●合唱:
能美市合同女声合唱団
シューベルト/交響曲 第7(8)番「未完成」
源田俊一郎/「ふるさとの四季」(合唱)
チャイコフスキー/弦楽セレナード ほか
【全席指定】S席 ¥4,000/A席 ¥3,000/B席 ¥2,000
学生B席(高校生以下) ¥1,000
チケット残小
<会場>能美市根上総合文化会館 音楽ホール「タント」
<問合せ>能美市根上総合文化会館
TEL.0761-55-8550

12.13[水] 18:30開演
入善町70周年記念演奏会



●指揮:山下一史
●ソプラノ:森麻季
●メゾソプラノ:林美智子
●テノール:錦織健
●バリトン:大西宇宙
●ピアノ:中瀬智哉
●合唱:
70周年記念合唱団
モーツァルト/ピアノ協奏曲 第23番
ベートーヴェン/交響曲 第9番「合唱付き」
【全席指定】¥4,000
<会場>入善コスモホール
<問合せ>入善コスモホール TEL.0765-72-1105

12.19[火] 19:00開演(18:00開場)
仙台フィル50周年記念特別演奏会



仙台フィル×
オーケストラ・アンサンブル金沢
with 山田和樹
フレンドシップ
コンサート
●指揮:山田和樹
●演奏:
オーケストラ・アンサンブル金沢
仙台フィルハーモニー管弦楽団
コーブランド/市民のためのファンファーレ
外山雄三/交響的「石川」
ピゼー/「アルルの女」組曲より
R.シュトラウス/アルプス交響曲
【全席指定】S席 ¥7,000(ユース ¥5,000)
A席 ¥5,000(ユース ¥3,000)
B席 ¥4,000(ユース ¥2,000)
<会場>東京エレクトロンホール宮城
<問合せ>仙台フィルサービス
TEL.022-225-3934

12.23[土] 15:00開演(14:15開場)
ベートーヴェン第九
年の瀬コンサート 歓喜の饗宴 Vol.8



●指揮:柳澤寿男
●ヴァイオリン:米山友紀乃
●ソプラノ:廣田美穂
●メゾソプラノ:谷口睦美
●テノール:渡辺 康 ●バリトン:近藤圭
●合唱:ながの第九合唱団
マックス・ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲 第1番
ベートーヴェン/交響曲 第9番「合唱付き」
【全席指定】一般 ¥3,000/高校生以下 ¥1,000
<会場>ホク文化ホール 大ホール
<問合せ>ホク文化ホール TEL.026-217-0003

オーケストラアンサンブル金沢 2023-2024 シーズン

あなたの好み&生活に合わせて / OEK定期公演から**3公演**をセレクト!

セレクト定期会員募集!

セレクト定期会員

定価より
20%
(最大5200円)
割引

3公演
9600円
から

一般発売前に
座席を
確保

アンダー35セレクト定期会員

35歳以下はさらにお得!

定価より
40%
(最大5600円)
割引

3公演
5400円
から

気軽に!

お得に!

楽しむ!

※B席限定

セレクト
会員特典



チケットの優待割引

定期公演(SS、S、A席)を15%割引 ※その他お問合わせください



定期公演ゲネプロ見学

定期公演当日のリハーサル
(ゲネプロ)を見学いただけます。



チケットの先行予約

定期公演のチケットを、
一般発売より早くご予約いただけます。



情報誌

「CADENZA(カデンツァ)」
送付サービス



「オーケストラの日」
公演へのご招待

オーケストラの日2024(3/31)にご招待

○特典に関する詳細は、定期会員チケットお受取の際にお渡しする案内をご覧ください。なお、特典内容は予告なく変更する場合がございます。

ファンタスティック・オーケストラコンサート 2023-2024

スタイリッシュなジャズとオーケストラのコンサートから、
胸に染み入る日本語の名曲の数々まで上質なステージにご期待ください!

2023
12.16
SAT 14:00



TOKU

クリスマス・ジャズ&クラシック

SS ¥6,000 | S ¥5,000 | A ¥4,000 | B ¥3,000

2024
4.14
SUN 14:00



森山良子

OEK&ポップス

SS ¥8,500 | S ¥7,500 | A ¥6,500 | B ¥4,500

2024
7.28 SUN
14:00



広上淳一

「となりのトトロ」「サンダーバード」

SS ¥8,500 | S ¥7,500 | A ¥6,500 | B ¥4,500

ファンタスティック・オーケストラコンサートをおトクに楽しむには **定期会員がオススメ**です!

公演ごとに買うよりオトク! 定期会員にご入会いただけますと、3公演のチケットを公演ごとに購入されるよりも、大変お得です!

SS席 (一般) 23,000円 ↓
16,000円

S席 (一般) 20,000円 ↓
14,000円

A席 (一般) 17,000円 ↓
12,000円

B席 アンダー35
シリーズ
定期会員 (一般) 12,000円 ↓
6,000円

定期会員は
スマホからも
お申込み
いただけます!



▶定期会員のお申込み・お問合せ

オーケストラ・
アンサンブル金沢
定期会員係

TEL **076-232-8571** (平日)
10:00~18:00
FAX 076-232-8101 E-Mail kaiin@oek.jp

▶チケットのお申し込み:石川県立音楽堂チケットボックス

TEL **076-232-8632** (窓口) 9:00~19:00
(電話) 10:00~18:00
石川県金沢市昭和町20-1
チケット(1回券)は、OEKホームページからもお買い求めいただけます。

石川県立音楽堂 **オーケストラアンサンブル金沢**

チケットのお求め

石川県立音楽堂チケットボックス (石川県立音楽堂1F) TEL **076-232-8632** (窓口) 9時~19時 (電話) 10時~18時

(公財)石川県音楽文化振興事業団 石川県金沢市昭和町20-1 TEL 076-232-8111
アクセス: JR北陸線 金沢駅兼六園口(東口)徒歩1分 / 北鉄バス 金沢駅下車

石川県立音楽堂HP
<https://www.ongakudo.jp>



オーケストラ・アンサンブル金沢HP
<https://www.oek.jp>

